

森町教育委員会定例会会議録 (要旨)

会 議 名	平成29年12月森町教育委員会定例会					
開 催 日 時	平成29年12月25日（月） 9時30分					
会 場	森町文化会館 第3研修室					
出席委員	委員長 委員 委員 委員 教育長 井口 始 村松加代子 鈴木眞子 早馬保男 比奈地敏彦					
出席者	学校教育課 課長 課長補佐 学校教育係長 庶務係長 西谷ひろみ 古川敏勝 土屋智也乃 岩井秀司 社会教育課 課長 技監 課長補佐 社会体育係長 社会教育係長 鈴木富士男 北島恵介 杉山秀彦 堀内裕文 藤原 崇					
傍 聴 者	なし					

1 開 会

委 員 長	委員の出席を確認し、開会を宣告。
-------	------------------

2 前回会議録の承認

委 員 長	事前に配付してある前回定例会の会議録について、質疑を求める。
委 員 全 員	質疑なし承認。
委 員 長	前回定例会会議録の承認を宣し、教育長の報告を求める。

3 教育長の報告

委 員 長	12月に開催及び出席した各種会議等について、教育長からの報告を求める。	
教 育 長	1日・課長会 ・園長・校長会 ・市町対抗駅伝競走大会前夜祭 2日・第18回静岡県市町対抗駅伝競走大会 ～静岡にて～ 3日・地域防災の日 4日・議会（招集日） ・全員協議会 ・町PTA役員来庁 5日・幼稚園PTA役員来庁 ・磐周支部役員来庁 6日・一般質問調整会 7日・校長面接 8日・校長面接	(議会・全員協議会対応 年末交通安全県民運動) (郷育4 人事日程確認等) (参加市町の交流会イベント) (一人一人が持てる力を発揮 町の部総合9位 来年度に期待) (本部要員招集訓練、地区防災訓練 ※午前中) (専決処分案件1件 人事案件1件) (議案説明14件 全員協議会) (要望書提出 意見交換) (要望書提出 意見交換) (要望書提出 意見交換) (人事に関する要望書提出) (2問 小規模特認校制度(岡戸議員) 教職員不足の現状(加藤議員)) (次年度学級編制と教職員配置、校内組織確立と要望、異動希望) (次年度学級編制と教職員配置、校内組織確立と要望、異動希望)

	・人権啓発推進協議会 11日・森町議会本会議（2日目） ・静西教育事務所副所長より連絡 12日・県教員育成協議会事前レク ・磐田税務署長他来庁 13日・王進書道展 ※小国神社にて 14日・静西教育事務所人事監来庁 ・県保健体育課職員来庁 ・第4回森町就学支援委員会 15日・交通安全インターバル作戦 ・課長会 ・豊橋 藤本さん来庁 ・文化会館消防訓練 16日・第37回袋井剣道大会挨拶 ※森アリーナにて 18日・静岡県教員育成協議会 20日・議会最終日 一般質問 ・役場二十日会忘年会 22日・採用試験面接（保健師） ・教育委員会忘年会 25日・教育委員会 ・総合教育会議 28日・課長会 ・仕事納め 29日・年末年始休みへ	（事業と各組織より活動状況報告） （各種条例、補正予算等の説明に対する質疑） （校長一次試験結果報告） （静岡県教員育成計画概要説明） （納税関係児童・生徒の表彰報告） （来賓挨拶） （校長二次試験日程確認 資料持参 磐田） （部活等についての説明） （入級対象者等最終審議、確認） （ピアゴ交差点街頭指導） （年末年始の過ごし方 議会対応等） （図書購入費寄贈（藤本文庫）） （消化器訓練 起震車体験等 ※3歳児学級生が体験） （来賓祝辞 ※森町精武館の剣士も出場） （協議 静岡県教員研修計画（案） 経年経験者研修等について） （小規模特認校制度について 教職員不足についての現状 等） （役場管理職の慰労） （受験者3人の面接） （課員の慰労） （定例教育委員会） （教育大綱の見直し あり方検討会進捗状況報告） （仕事のけじめ、新年度に向けて） （片付け、清掃、町長挨拶） （期間：12月29日～1月3日）
委員長	教育長の報告について、質疑を求める。	
委員全員	質疑なし承認。	

4 付議する案件 【議 事】

委員長	議事について事務局に説明を求める。 議第33号について説明を求める。非公開とする。
委員全員	承認。

【報告事項】

委員長	続いて報告事項について事務局に説明を求める。 報第30号について説明を求める。
学校教育課長	報第30号 平成29年12月森町議会定例会報告について 12月森町議会定例会が12月4日から20日までの会期17日間で開催された。 初日4日は、人事案件1件採決、条例・補正予算は町長から提案理由の説明。2日目11日は、条例・補正予算の質疑が行われ、最終日には原案どおり可決された。補正予算については、人事異動及び人事院勧告による差額分が主なもの。学校教育課では、宮園小学校プール改修工事設計委託料を計上。議員1名から反対意見があった。プール改修そのものに反対するのではなく、設計委託にしては高額であるとのこと。地質調査や測量を含めた大規模な工事となるため、高額になるが、業者まかせにすることなく建設課職員と相談し、県の建築設計等算定基準に基づき算定していると回答。また、入札により金額が下がることもあるとして理解をいただいた。 一般質問は、岡戸議員から小規模特認校制度について、加藤議員から小・中学校の教職員不足について現状は、との質問があった。

	岡戸議員の質問に対しては、次のとおり回答。 学校教育法施行令第5条の規定により、その自治体の教育委員会が通学すべき学校を指定することとされている。森町における通学区域は、小学校については、大字で指定している。ただし、大字だけで判断するのではなく、例外的に町内会による指定も行い、地域社会が作られてきた歴史的経緯や住民感情等に配慮している。中学校については、小学校の指定区域により指定。 学校教育法施行規則では、就学すべき学校を指定する場合に、あらかじめ保護者の意見を聴取し、保護者の意見を踏まえて、教育委員会が就学すべき学校を指定することができる。この学校選択制に、「自由選択制」、「ブロック選択制」、「隣接区域選択制」、「特認校制」等がある。小規模特認校については、小規模の特性をいかした教育を希望する保護者の児童生徒に、特例措置として通学区域以外からの入学を認めるものだが、全国的に見ても選択制を導入しているところは多くない。 学校は、児童数、学級数により指導方法や運営方法等が変わるため、次年度以降の学校の姿が予想できる方が、安定した教育が提供できる。学校選択制により、次年度以降の児童生徒数に予想できない変動が生じると、学級編成の上でも混乱が生じるため、森町としても現在取り入れていない。 いずれにしても、児童生徒やその保護者が、安心して学校に通えるように学習環境を整えることが何より大切。そのため、本年度、「森町学校のあり方検討会」を設置し、森町の今後の子供たちの学習環境の充実を図るために学校はどうあるべきかの調査・検討をお願いしている。その答申が出た後には、今後の学校のあり方について、具体的に検討していくことになろうかと思う。小規模特認校についても、状況に応じて検討する場合もあるかもしれないと回答した。 これについて、このような制度により、保護者にとって選択肢をもてることは有益であるので、希望の有無について調査した経緯はあるか、この制度を利用するには県への申請等があるかという再質問があった。調査した経緯はない、県への申請は不要と回答した。 続いて、加藤議員からの質問に対しては、次のとおり回答。 11月に毎日新聞が行った全国の都道府県と政令市を対象とした調査によると、今年度当初には、全国で定数よりも357人教員が不足したということである。 静岡県教員の採用に関しては、退職者に見合った数を例年採用されているものと思っている。少子化により子供の人数が減れば当然学級数も減るため、その分、担任する教員の必要数も減ってくるが、特別な支援が必要な子供の増加や生徒指導・外国人支援・少人数指導等々への対応のため、また学級数に加えてプラスの教員を配置するため、引き続き退職者に相当する人数を採用されているものと思う。 当町の教員配置については、本年度、いずれの学校でも、学級数に応じた人数が配置され、加えて、教育の目的に応じて少人数指導や生徒指導のための加配のある学校もある。 いずれにしても、当町の現状としては、決められた人数は配置されているということになる。 教員を志す若者が減少傾向にあるということに関しては、指摘のとおり教員採用試験の受検者数は減っており、教職員の多忙化が報道されているため、この職への不安感を持ち、敬遠される傾向があるのは否めない。 教員を目指す学生にとって、人づくりには欠かせないやりがいのある職業であることを実感できる現場となるよう、教育の魅力を様々な方法で発信できたらと思っていると答弁した。 これに対する再質問で、今後多くの若者が教員を目指すように、また、志望者が減ったことで、子供の学力に影響がないようお願いしたいとの話があったため、質の向上を目指し、優秀な教員確保に繋がるよう努めたいと答弁した。
委 員 長	以上について質疑を求める。
委 員 長	加藤議員の言われる357人とは、どのような数字か。欠員としては少ないと思う。
学校教育課長	臨時講師を含めての数字と思われる。全国的には、臨時講師が不足している。
委 員 全 員	他に質疑なく承認。
委 員 長	報第31号について説明を求める。
社会体育係長	報第31号 第18回静岡州市町対抗駅伝競走大会結果について

	今年は残念ながら9位という結果。今年は、勝負となる区間が後ろに入れ替わったと監督が言っていた。三郷さんが4区で活躍されたが、10区に入れ替わったため、挽回の区間が後ろになって厳しくなったとのこと。自己記録を更新した選手もいることから、来年に期待したい。
委 員 長	以上について質疑を求める。
村 松 委 員	天野さんが監督兼選手ということで、負担も大きかったのではないかな。お疲れさまでしたとお伝えいただきたい。
委 員 長	このことは、私が読んでいる新聞にも、写真付きで大きく掲載されていた。森町ががんばっていると県内の方々も見てくれていると思う。
鈴 木 委 員	毎年、小中学生も学年が入れ替わり、常に選手を育ててくださっており、感心している。
早 馬 委 員	いつも、選手達の頑張りに励まされている。オール森町で目標に向かって取り組んでいただければと思う。
鈴 木 委 員	テレビでちょうど森町の垂れ幕が映っていて、町のPRにもなる。
委 員 長	この催しは、競技以外の場でも賑わっており、森町の販売ブースで柿が出されていて大変好評であったとのこと、うれしく思う。それが目的でここに来ると言われる方もいたとのことである。森町の方がいろいろな方面でがんばっており、それらを更に発展させることができれば良いと思う。
全 委 員	他に質疑なく承認。
委 員 長	報第32号について説明を求める。
社会体育係長	報第32号 第47回森町ロードレース大会について 10月の定例会で説明した内容での募集が終わったため結果を報告。定員2,500人のところ、2,436人申込みがあった。町内12.4%、町外が87.6%で昨年と同様。今年は、袋井市の駅伝大会と重複しており心配したが、なんとかこの人数となった。袋井市の参加者は、減っている。 表彰の天浜線賞については、会場内で菓子組合の和菓子を購入できる500円分の利用券を配布。事前アンケートでは、200人程度の利用の見込み。天浜線の職員2人が駅について利用者の対応をしてくれる予定。
委 員 長	以上について質疑を求める。
村 松 委 員	新しい賞については、47回も実施している中で、新しい試みとして話題にもなり、とても良い。
委 員 長	天浜線賞は、当日乗ってきた人が対象か。
社会体育係長	駅で役員が待機して、ゼッケンを見せてもらって利用券を渡す。募集段階で案内している。
委 員 長	500円というのは、割の良い金額だと思う。
社会体育係長	1駅だけ利用する方も出てしまうことを考慮して、金額は、伏せている。
委 員 長	参加賞のオリジナルタオルも魅力の1つと言えるが、これは依然から同じか。
社会体育係長	以前からタオルを参加賞としている。今年は、カワくんセミちゃんを使いデザインを変更した。

委 員 長	お茶セットなどの森の特産品を参加賞にするというのも、良いと思う。
早 馬 委 員	コースは変更ないか。
社会体育係長	ここ数年、変更はない。平坦で走りやすいという意見をいただいている。
早 馬 委 員	一部走路が重なる部分があり、役員から誘導に苦慮するという話がある。
社会体育係長	周知徹底したい。
全 委 員	他に質疑なく承認。
委 員 長	報第33号について説明を求める。
社会教育係長	報第33号 北海道森町女性代表者派遣事業について 平成29年度は、北海道森町に当町の女性研修生を派遣する。研修生は公募したが、集まらなかったため、家庭教育支援員の方を中心に声をかけて名簿のとおり4人に決定した。団長は佐野さん。この研修には町の職員は同行せず、研修生自ら内容や日程を組み、事前研修を行う。日程は、2月16日から19日で3泊4日。森町を出発して、2日目の壮行式までが研修。札幌雪祭りが2月5日から12日で宿泊料金も高いため、終わってから実施。町長には、出発前後に報告する。
委 員 長	以上について質疑を求める。
委 員 長	派遣研修ということだが、日程の中からは研修の場所や内容が分からないが、研修の成果については、どのように処理するのか。
社会教育課長	担当からは、北海道森町の方との交流部分が研修であると説明があったが、全行程を研修としている。また、来年北海道から研修生を迎えること、更にその次の年に北海道森町へ研修へ行く方の事前研修において前回の様子を話してもらう機会があるが、そこまでが研修となり、足かけ3年が研修期間であると、研修生に伝えてある。以前は、事務局が同行していたが、今は、経費の問題もあり省略し、代わりに事前研修として行程や交流の方法、視察前の準備のすべてが研修と捉えている。
委 員 長	交流が中心となるということだが、かなりの時間共に行動するのか。
社会教育課長	2月16日の昼から17日の昼までは、共に行動し交流を深めるということになる。
全 委 員	他に質疑なく承認。

5 連絡事項

委 員 長	連絡事項について、説明を求める。
庶 務 係 長	・1月の定例会は、1月25日(木) 午後1時30分から第3研修室で開催予定。

6 閉 会

委 員 長	以上で本日の日程を終了し、閉会とする。 10時17分閉会
-------	--

上記のとおり、会議の顛末を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

署 名 人 委 員 長

委 員

委 員

委 員

教 育 長

事 務 局
